



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

第106号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

## 平成 29 年度 決算を認定

西澤 裕之氏を決算審査特別委員長に選任し、2日間の審査の結果、原案どおり認定されました。一般会計・特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。

### 一般会計

#### ◆歳出

##### 《総務費》

**植村委員** 移住定住促進住宅整備事業の利用状況は。

**角山主幹** 月に1回程度の利用がある。

**鷺見委員** ふるさと納税の還元率で、国からの指摘はなかったのか。

**角山主幹** 振興局を通して通達があり、3割以内には正しい。

**齋賀委員** 創生事業で、地の材料を使って、ワイン樽を作ることになっているが、ブドウも作るという話になっているのか。

**角山主幹** 木材を切り出し、製材にし、乾燥させる作業をしている。

ブドウの試験栽培については、トナカイ観光牧場株式会社で進めている。

**植村委員** 沿岸バスに対する補助金が徐々に値上がりしているが何故か。

**山下主幹** 運転手不足による要員確保のため、賃金を上げているのが主な要因。

今後が増えて行くことが想定される。

##### 《民生費》

**吉原委員** 婚活支援事業は、今どのようなことをしているか。

**村上主幹** 協議会を立ち上げ、イベントを実施している。事業費を助成しており、29年度は約38万円。

**《農林水産費費》**

**植村委員** 生乳生産拡大事業の855万円の支出は、新規就農者に対する補助か。

**新野係長** 既存の酪農家に対する補助。7戸で43頭を導入している。

**齋賀委員** 酪農支援対策事業で、組合負担の半分を補助しているが、農協、コントラ事業運営協議会のどちらに支出しているのか。

**新野係長** 農業協同組合に補助を出している。

**《商工費》**

**植村委員** 経営力向上促進事業では、何件の申し込みがあったのか。

**伊山係長** 10件の利用。

**《土木費》**

**鷺見委員** 町道幌延下沼線の工事を早めることはできないのか。

**島田課長** 町の予算の状況に応じて進めていく。

**《消防費》**

**植村委員** 耐震診断助成制度が利用されていないが、今後も必要か。

**飯田課長** 利用はされていないが、改修の為に引き続き制度は残したいと思う。



幌延町金田心象書道美術館

**《教育費》**

**植村委員** 書の研究事業で、書道の指導に対しての謝礼かと思われるが、何回見えられたのか。

**戸川主幹** 10回を予定したが、先生の都合で8回の指導をしていただいた。